



誰もが安心して暮らせる  
わたしたちのまちを目指して..  
Our town Kitaibaraki where anyone can live in in peace!  
「あいさつから始まる♥北茨城物語」  
北茨城市社会福祉協議会

# 社協だより

第157号 / 2021.6月号



北茨城市社会福祉協議会  
 YouTube  
チャンネル登録をお願いします



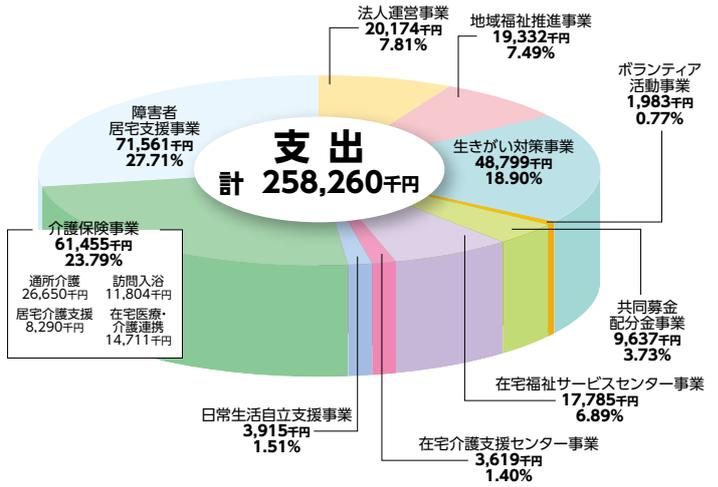
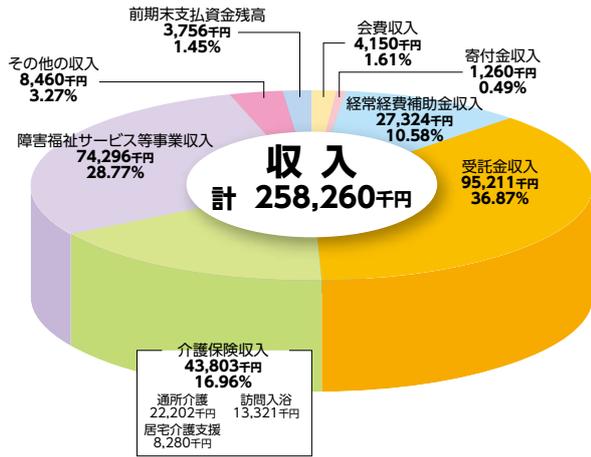
北茨城市社会福祉協議会  
Facebook  
"いいね！"お待ちしています

<https://www.facebook.com/kitaibashakyo/>



「社協だより」の一部には、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。

# 令和3年度 収入・支出予算



## 令和3年度 北茨城市社会福祉協議会が実施する主な事業

### 1. 法人運営事業

地域福祉推進の中核的な社会福祉法人として、適正な法人経営につとめます。

- 安定的な法人経営の確立
- 理事会・評議員会の適正な開催
- 北茨城市、茨城県社協及び関係機関との連携強化
- 職員の資質向上を図るため各種研修会への派遣

### 2. 地域福祉推進事業

地域に対する市民の意識啓発、福祉活動への参加促進を図ります。

- 結ぶくりプランの進行・管理
- 関係機関、団体との連携・協働による地域福祉の推進
- 地域福祉を考える集いの開催
- 社会福祉大会の開催
- 地域における防犯・防災活動の推進
- 心配ごと相談事業（南部・北部）の実施
- 本会ホームページ、Facebook、YouTubeの充実
- 高齢者の様々なニーズに対応できる住民主体の生活支援サービスの拡充

### 3. 生きがい対策事業

介護予防、地域支えあいの視点から、高齢者の生きがい対策事業を実施します。

- 高齢者の生きがいと健康づくり事業の開催
- 配食サービス事業の実施
- 高齢者ふれあい・いきいきサロン事業の実施

### 4. ボランティア活動事業

ボランティアに対する市民の関心を高め、福祉活動への参加促進を図ります。

- ボランティア・市民活動センターの活動強化及び充実
- ボランティア活動の啓発と市民参加による福祉講座等の開催
- 福祉教育推進のため、福祉機器の貸し出し及び講師の派遣
- 防災ボランティアの養成

### 5. 共同募金配分金事業

茨城県共同募金会の配分金・助成金により、地域福祉活動を推進します。

- 老人福祉活動の推進
- 障がい児・者福祉活動の推進
- 児童・青少年福祉活動の育成
- 母子・父子福祉活動の推進
- ボランティア活動の育成
- 歳末たすけあい配分事業の推進
- 共同募金運動への協力

### 6. 心身障害者福祉センター管理運営事業

利用者の障がい特性と家族の意向に配慮した適正な運営を基本とし、利用者一人ひとりにあった社会適応訓練等を実施します。

- 心身障害者第一福祉センター（華川町白場）
- 心身障害者第二福祉センター（華川町下小津田）

### 7. 在宅福祉サービスセンター事業

市民相互の助け合い活動や子育て支援の推進を図ります。

- 在宅福祉サービスセンター事業
- ファミリー・サポート・センター事業
- 中郷子どもの家子育て支援事業
- 磯原子どもの家子育て支援事業

### 8. 老人福祉センター管理運営事業

地域に開かれた施設を基本とし、利用者の利便性を考慮した地域での事業展開に努めながら、高齢者の各種活動を支援します。

※老人福祉センター「ライト」（華川町白場）

### 9. 地域ケアシステム推進事業

支援を要する市民に対し、保健・福祉・医療など各種サービスを効果的に連携させながら提供していくことにより、地域ケア体制の構築を進めます。

### 10. 通所介護事業

居宅サービス計画に基づき、心身機能の維持・向上のため、生活相談・機能訓練、その他必要なサービスを提供します。

### 11. 訪問入浴介護事業

居宅サービス計画に基づき、訪問入浴車により自宅へ訪問し清潔保持・心身機能の維持のため、入浴サービスを提供します。

### 12. 居宅介護支援事業

介護認定を受けた方が、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護支援専門員（ケアマネージャー）が、関係機関・サービス事業者と連携し、適切な居宅サービス計画を作成します。

### 13. 障害者居宅支援事業

障がい児・者の自立した地域生活支援を目的に、障害者総合支援法に基づく介護サービス及び相談支援事業を実施します。

- 相談支援事業
- 障がい者訪問入浴介護事業
- 生活支援事業
- ※障がい者サロンの運営や、障がい者に対する理解促進のための講座等の開催
- 基準該当障がい福祉サービス事業

### 14. 在宅介護支援センター事業

在宅高齢者に対し、必要な保健・福祉サービスが受けられるように、地域包括支援センター等関係機関と連絡調整を行います。

（※担当地区：中郷・華川町）

### 15. 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで、判断能力が不十分な方に対し、福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理等の生活支援を行います。

### 16. 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることが出来るように、地域の医師会・介護事業所等の専門職と連携しつつ在宅医療、介護連携の推進につとめます。

※コミュニティケア総合センター（中郷町上桜井）

皆で楽しく地域活動!

# 高齢者クラブ連合会

高齢者クラブは、仲間づくりを通して、生きがいと健康づくり、生活を豊かにする楽しい活動(スポーツ大会、サークル活動など)を行うとともに、その知識や経験を生かして、地域の諸団体と共同し、地域を豊かにする社会活動(世代間交流、見守り訪問、清掃ボランティアなど)に取り組む、地域を基盤とした自主的な組織です。

## 令和3年度 高齢者クラブ連合会事業計画

- ・グラウンドゴルフ大会
- ・健康づくりスポーツ大会
- ・シルバーリハビリ体操普及講習会
- ・芸能発表会
- ・環境美化運動
- ・三世代の集い社会探訪
- ・生きがい寺子屋講演会
- ・市高連役員研修 など

三密、感染症予防の為、事業を数回に分けての実施予定となっております!

感染症予防として  
競技者の方は手袋を着用し  
スポーツ大会を実施しました。



皆さんも一緒に  
地域活動に参加して  
みませんか?

●問い合わせ先●

北茨城市高齢者クラブ連合会  
(北茨城市社会福祉協議会事務局内)  
住 所: 北茨城市磯原町本町2-4-16  
TEL: 0293-42-0782  
担当/千葉・布川



## 市内クラブ数

現在、市内には36クラブあり、地域福祉活動などを年間通じて行っております。

- ◆中郷(8クラブ) ◆磯原(8クラブ)
- ◆華川(6クラブ) ◆大津(7クラブ)
- ◆平潟(2クラブ) ◆関本(5クラブ)



## 単位クラブ主な活動

- 社会奉仕活動…世代間交流、環境美化活動、友愛訪問活動  
 趣味・教養活動…趣味講座、講話会、研修旅行、創作活動  
 健康増進活動…輪投げやグラウンドゴルフ、健康体操、  
 各種スポーツレクリエーション  
 その他…地域で行うオリジナル溢れるクラブ活動



サロンで大人気!  
スカットボール!



貸出しています  
レクリエーション用具

社協では、いつでも・どこでも・誰とでも出来るレクリエーションの貸出を行っております。

主な用具は、輪投げ、ペタンク、ソフトダーツ、ボーリング、スカットボール、射的など様々なレクリエーションをご用意しています。

サロンや地域交流、施設関係をはじめサークル活動の方もご利用できます。お気軽にお問い合わせください。(地域福祉係まで)

個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

ボランティア  
グループに  
インタビュー

第二回

# 五浦ガイドグループ



「グループを結成して何年になりますか？」

平成18年に結成し、活動が始まりました。今年で15年目になります。現在会員は13名です。

「どのような活動をされていますか？」

五浦へ観光に来たお客さんの依頼を受け、六角堂周辺の案内や、映画「天心」のロケ地巡り、東日本大震災・異人上陸地・風船爆弾放球地跡などの歴史案内をしています。

「グループ結成のきっかけはなんでしょうか？」

社協でもてなし講座を開催したときに参加した15〜20人で、なにかボランティア活動ができないか考えていました。当時は県で地域ごとの観光案内グループを推進していて、独自に北茨城市観光ガイドグループを結成

することにしました。当時の活動内容は、市内の名所や祭りなどを案内することでした。

「結成当初は北茨城市全体のガイドグループだったんですか？」

そこから花園ガイドグループと五浦ガイドグループに分かれての活動となりました。ガイドの依頼の申し込みも多く、週に2〜3回活動することも珍しくありませんでした。若い人や海のない県からの申し込みも多いですよ。

「2011年に発生した東日本大震災の影響はありましたか？」

津波で六角堂が流失してしまい、五浦への観光客が少なくなった時期もありました。しかし、岡倉天心生誕150周年を記念して茨城大学が



中心となりセミナーを天心記念五浦美術館で開催し、全国から来館者が増えました。また、流失した六角堂の再建と映画「天心」の公開により観光客も増えていきました。

現在は新型コロナウイルス感染症の影響もありますが、落ち着いたらまたたくさんの方が市内や五浦へ観光に訪れてくれると良いですね。

「活動をしていて良かったことはなんですか？」

来客の方々から楽しかった、ガイドがいると良いのでは全然違うね、など感謝の言葉を聞くと嬉しいですね。車やバスで来たお客さんに手を振って見送るのもとても喜ばれています。何年か前に香港とマカオの大学生を案内したことがありますが分らない中、身振り手振りで案内しました。

彼らが帰り際にハグで感謝を表現してくれて、一生懸命な気持ち伝わったことは印象深

いですね。やりがいもありますし、新たな発見が自分たちのためにもなっています。グループには冒険好きの会員が多いかもしれません(笑)

また、市内の隠れた偉人についての勉強会をグループ内で開催しており、そちらも紹介していければと考えています。

「最後に一言お願いします！」

五浦ガイドグループでは会員を大歓迎しています。興味がある方はご連絡下さい。

「五浦ガイドグループの皆さん、ご協力ありがとうございました！」



※写真撮影の為マスクをはずしていません

# 北茨城市ファミリー・サポート・センター

## 北茨城市ファミリー・サポート・センターとは…

地域において、子育ての援助または高齢者等の世帯に対する援助を行うことを希望する方と、その援助を受ける方とをもって構成する会員組織をいいます。「困った時はお互いさま」の気持ちを大切に、地域の人が地域の人をお手伝いする支え合いの仕組みです。

### 利用会員・協力会員の声

私がファミリー・サポート・センターを利用したきっかけは、双子を出産したことでした。当時、幼稚園児だった娘の相手と双子の育児でいっぱいになり、利用を決めました。

週に一度、育児援助をお願いしていますが、予防接種や健康診断がある時には、病院などにも付き添ってもらっています。とても優しい方なので、子どもたちもすぐになつきました。家庭のこと、育児のことなど相談したり、私の相談相手にもなってくれます。利用してから今年の5月で3年になりますが、これからもお願いしようと思っています。

(利用会員 Wさん)



ファミリーサポート会員に登録し、育児支援の活動をして早3年になります。幼稚園に通っていたお嬢さんが小学2年生になり感慨深いです。成長してゆくお子様に触れ、私も学び、楽しませて頂いております。お嬢さんには双子の弟さんがいらして、お母様は弟さんの育児にかかりきりになってしまうので、私がお嬢さんのお相手をする事になりました。ファミリー・サポートを利用するにあたり、お母様は少し勇気が必要だったのではないかと思います。見ず知らずの他人を家に入れ、大切なお子様を託すのですから。時間をかけて少しずつ信頼関係を築き、寄り添ってゆくことは可能だと思います。また、この制度にとどまらず、みんなでお子様の成長を見守る社会であってほしいと思います。

(協力会員 Sさん)



一人暮らしになり、掃除が苦手なわたしは、どうしたら良いかと考えました。そんな時「社協だより」を見て、早速ファミリー・サポート・センターに電話しました。家事援助サービスを受けて7年になります。協力会員さんの親切で丁寧な仕事ぶりにはいつも感心します。明るく前向きな人柄で、ちょっとしたおしゃべりも楽しみです。協力会員さんが帰ると、掃除してもらい清々しくなった家で「ああ、良かった」と思うのです。

(利用会員 Mさん)



もともと人と関わるのが好き、お話しするのも好き。何もしないでボーっとするより忙しくしていた方が自分らしい気がする。そんな私は、たまたま友人からファミリー・サポート・センターの協力会員の仕事に誘われ、「なんか良さそう」と電話してみました。

最初は不安半分、期待半分で活動をスタートしました。普段自分が日常で行なっている家事が、Mさんや他の方々のお役にたてて喜んでもらえることは逆に私の生活の元気のもとや張りになります。様々な年を重ねてこられた利用会員さんに出会い、日々勉強させていただいております。

(協力会員 Kさん)



ファミリー・サポート・センターでは協力会員、利用会員を募集しております。入会説明や登録手続きは事務所に随時行っています。お気軽にお電話ください。

詳しくはこちらまで

北茨城市社会福祉協議会 TEL 42-0782

# 令和3年度 ワークキャンプ参加者募集

## ～with 防災、with 福祉～

- 1 目的 自分たちの住んでいる地域の特性を知り、起こりうる災害を想定してその対応を考える。社会福祉やボランティアに関する理解を深め、奉仕の心や社会性を培うことを目的とする。
- 2 協力 北茨城市消防本部、ボランティア各位
- 3 期 日 令和3年8月3日(火)～8月4日(水)の2日間 ※今年度、宿泊は無し
- 4 会 場 北茨城市老人福祉センター「ライト」、北茨城市消防本部
- 5 対象者及び募集人数 市内小学校6年生 20～25名程度  
※参加希望多数の場合は初めて参加される方を優先として抽選いたします。  
(各学校に人数の調整をお願いする場合がございます)
- 6 学習内容 車いす・高齢者疑似などの福祉体験、防災体験や防災グッズの作成など
- 7 参加費 500円
- 8 携行品 筆記用具、作業や運動の出来る服装(ジャージ上下、半袖、短パン等)、帽子、上履き、水筒、その他(服薬等必要なもの)
- 9 集合場所 北茨城市老人福祉センター「ライト」 北茨城市華川町白場187-74
- 10 参加申込み 各小学校の担任の先生までお申し込みください。  
**学校申込締切 6月23日(金)**
- 11 事務局 〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16  
北茨城市社会福祉協議会 TEL 42-0782 FAX 42-7666  
担当：地域福祉係 布川・千葉



# 中郷・磯原子どもの家

中郷・磯原子どもの家は、乳幼児のお子さんと保護者のための集いの場です。  
室内遊びだけでなく、保護者同士のおしゃべりや情報交換する場としても利用できます。  
是非、遊びに来てくださいね！

《開館日》  
月曜日～金曜日・日曜日(祝日・年末年始除く)  
午前9:00～午後4:00  
※中郷子どもの家は、日曜日はお休みです。



今年度は誕生月に遊びに来てくれたお子さんにささやかなプレゼントを用意しています。子どもの家の職員にお声かけください♪



イベントの様子をFacebookで見ることができます♪

～感染予防に努めています～

- ・おもちゃの消毒
- ・室内の定期的な換気
- ・入室時の検温・アルコール消毒
- ・人数制限

皆様のご理解とご協力  
よろしくお願い致します！



個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

## 今年も心温まる善意を、ありがとうございます。

いまだコロナ禍から抜け出せず厳しい状況のなか、今年も変わらずの温かい善意を寄せて下さった企業の皆様に、心から感謝申し上げます。



4月9日金に、関東西濃運輸株式会社北茨城支店の清水支店長様、高嶋様が来所され、地域福祉の活動に役立ててほしいと、同社労働組合北茨城支部様からのご寄付をお持ち頂きました。同組合様からは、毎年ご寄付を頂いており、心より感謝申し上げます。ご趣旨に沿うように、有効に活用させていただきます。

今年もJX金属株式会社磯原工場様より、『童話の花束』を多数ご寄贈頂きました。より多くの方に一読頂きたいとの思いから、中郷子どもの家と磯原子どもの家にある図書コーナーに設置いたしました。毎年頂いているこの本は、多くの親子を楽しませています。ありがとうございました。



2月19日金に、大津町の「Curves アクロスプラザ北茨城」の利用者の皆様から、昨年引き続きフードバンクへ段ボール10箱相当のご寄付を頂きました。お預かりした食品は、皆様の善意の想いとともにより市内で支援を必要としている方々や、児童養護施設や福祉施設のほかフードバンク茨城へお届けいたしました。

## フードバンク茨城

今回、Curvesの利用者の皆様がお寄せ下さったフードバンクについて、ご紹介します。当協議会では、NPO法人フードバンク茨城と連携して、皆様からご提供頂いた食品をやむを得ない事情により支援が必要な方々へお届けする活動を進めております。

市内3か所に「きずなbox(食品収集箱)」を設置していますので、皆様のご家庭に眠っている食品がございましたら、ぜひご協力下さいますようお願い申し上げます。

### ご寄付いただきたい食品

- ・乾麺(うどん、そば、パスタ)
- ・缶詰や瓶詰・乾物
- ・インスタント食品
- ・調味料
- ・レトルト食品
- ・飲料など



### ご注意いただきたい点

- ・賞味期限が明記され、2ヶ月以上あるもの
- ・常温で保存が可能なもの
- ・未開封であるもの
- ・生鮮食品、アルコール、自家製品(漬物等)は受け付けておりません



### 設置場所

- ▶ 北茨城市社会福祉協議会事務所 (地域福祉交流センター内)
- ▶ 北茨城市老人福祉センター「ライト」
- ▶ 北茨城市役所 1Fロビー

土曜・日曜・祝祭日・12月28日から1月3日までを除く9時から16時まで

# 社協に寄せられた市民の善意

次の方々より温かいご寄付がありました。寄付されました皆様のご趣旨に添うよう、各種の福祉事業費として使わせていただいております。ここに紹介して厚くお礼申し上げます。(令和3年2月1日～令和3年4月30日)

## 物品寄付者芳名簿(敬称略)

切手(使用済み)・磁気カード・ハガキ・封筒等		プ ル タ ブ	
笹 沼 節 子	馬 上 ちよ子	清掃センター内シルバー職員一同(2回)	上 小 津 田 第 一 (2回)
齊 木 清 美 (3回)	青 山	近 藤 喜 由 (2回)	千 葉 キイ子 (2回)
更生保護女性会 (2回)	NOKクリューバー(株)	上 相 田 昭 友 会 (2回)	辰 巳 孝 一 (2回)
極東製薬工業(株)高萩工場	北町ハッピーサロン	丸 山 信 一	退職公務員連盟 (2回)
さつきふれあい電話	栗 野 千 寿 会	山 本 きみ子	神岡団地3号棟
児 玉 明 美	戸 羽 弘 子	和 田 勝 彦	山 形 秋 彦
(有)神永石材	(株)茨城技研	笹 沼 節 子	根 本 善 三 郎
小 野 一 二	山 形 照 子	根 本 弘 之 子	病院ボランティア一同
NOK(株)北茨城事業場	匿 名 (7回)	岩 尾 三 子	医療法人秀仁会元気の郷大津おはよう館
(有)ヤマサン		石 井 清 美 (3回)	重 岩 共 栄 会
		磯 原 福 寿 会	大津復興住宅1号棟
		更生保護女性会 (3回)	粟 野 千 寿 会
		根 本 千 代 (3回)	汐 見 ケ 丘 寿 楽 会
		梁 瀬 晴 斗	大 日 本 鶴 亀 会
		ボランティアグループかたつむり	五 浦 椿 会
		小 室 教 子	(株)高山建設社員一同
		田 村 修 吾	大 和 田 和 子
		極東製薬工業(株)高萩工場	平 野 一 栄 (2回)
		松 原 洋 子	戸 羽 弘 子
		ひまわり荘	松 本 智 仁
		さつきふれあい電話	舟 生 和 己
		児 玉 明 美	白 土 武 夫
		滑川スポーツクラブ	シオン・メリッサ美容室
		(有)神永石材	(株)茨城技研
		笹 原 恵 美 子	豊 田 っ 子
		小 野 一 二	生 田 目 加 代
		みずほサロン	駒 木 根 春 美
		吉 田 の り 子	下 小 津 田 寿 会
		八 幡 万 里 子	山 形 照 子
		篠 原	五 浦 ガ イ ド グ ル ー プ
			匿 名 (11回)

## 寄付者芳名簿(敬称略)

氏 名	金 額	氏 名	金 額	氏 名	金 額
小 林 昇	10,000円	小 野 一 二	15,874円	匿 名	18,260円
匿 名	31,718円	井 坂 英 敏	15,618円	匿 名	7円
豊 田 省 三	3,000円	匿 名	2,500円	匿 名	28円
匿 名	4,000円	匿 名	2,000円	(株)サンユーストアー大津店	41,226円
大 津 東 寿 会	20,188円	匿 名	10,000円	(株)サンユーストアー磯原中央店	3,659円
磯 原 明 友 会	51,111円	関東西濃運輸労働組合北茨城支部	60,000円	(株)サンユーストアー中郷店	9,327円

## 「茨城県災害ボランティア活動支援基金」に係る寄附金の募集開始について

茨城県においては、議員提案による「茨城県災害ボランティア活動を支援し、促進するための条例」を令和2年12月18日に公布・施行するとともに、本年4月1日には、災害ボランティア活動への支援に関する寄附金を積み立てる「茨城県災害ボランティア活動資金基金」を設置し、ふるさと納税などにより広く県民や企業の皆様から寄附を募り、これを活用して、災害発生時にボランティアの方々の方が活動しやすい環境整備を図って行くことといたしました。

令和3年4月27日(火)より、当該基金に係る寄附の募集を開始していますので、お知らせします。

### 1 基金の活用例

- 災害ボランティアセンターの運営支援のためのシステム整備等  
(例)災害ボランティアの事前受付システム  
災害ボランティアと被災者ニーズとのマッチングのためのシステム
- 災害ボランティアの現地作業に要する用具等の購入  
(例)スコップなどの資機材購入経費
- 災害ボランティアの輸送  
(例)送迎用バスの借上経費

### 2 寄附金の受入方法

- (1)個人からの寄附  
クラウドファンディング等の方法で寄附ができます。  
①「ふるさとチョイス」による申し込み。  
②いばらき電子申請・届出サービスによる申込み。  
③寄附金申込書による申し込み(郵送・FAX等)。
- (2)団体・企業からの寄附  
○寄附金申込書による申込み(郵送・FAX等)。

### ■問い合わせ先

茨城県保健福祉部福祉指導課 TEL 029-301-3157

個人情報の取扱いについては、社会福祉法人北茨城市社会福祉協議会個人情報保護規程(平成17年、規程1号。)に基づき適正に管理するものとします。

編集・発行



社会福祉法人 北茨城市社会福祉協議会

〒319-1542 北茨城市磯原町本町2-4-16 (北茨城市地域福祉交流センター内)

TEL 42-0782-30-1810 FAX 42-7666 <https://www.kitaiiba-shakyo.jp/>

社協だより 第157号 8